

手術室を増改築しました

副院長 大園 健二

平成22年8月に着工した手術室(4室)の増築及び既存手術室の一部改築工事が終了し、今春、竣工を迎えました。5月から既存手術室(9室)に加え、新築した手術室での手術を開始しています。最新設備を備えた新手術室をご紹介します。

★★★★ 特徴1 ★★★★★

ドイツ製最新鋭手術設備を採用

(ヨーロッパ以外の地域では初導入の設備)



- ★既存設備に比較して手術部位付近での空気清浄度を保つ機能に優れており、手術の安全性の向上
- ★天井から吊り下げられた四方の枠の中に電源や医療用配管を配置することによる手術室内配線の整理

★★★★ 特徴2 ★★★★★

腹腔鏡や胸腔鏡等の内視鏡手術にも

効率的に対応



- ★電気メスや内視鏡などの医療機器を効率的に配置するための天井吊り下げ式専用アームの設置や手術中に必要な情報を表示するモニターの充実による手術の安全性の向上
- ★壁面構造を工夫し、広い室内空間と自由度の高い収納スペースを同時に実現

「より安全に手術を受けていただくこと」を病院としての基本的な考え方に据え、各所に安全上の配慮や設計上の工夫を行っています。

今般、4室を増築(総数13室)し、手術環境が更に充実したことにより、これまで長時間に及んでいた「手術待ち期間」の短縮を図り、少しでも早期に手術を受けていただけるよう努力します。

今後とも、より安全な手術、良質な医療の提供を通じて、皆様の信頼に応えていきたいと考えています。

理念

基本方針

●● 良質な医療を働く人々に、地域の人々に、そして世界の人々のために ●●

- ・私たちは、働く人々の健康確保のための医療活動、即ち「勤労者医療」の中核的役割を担ってこれを推進します。
- ・私たちは、急性期医療機関として良質で安全・高度な医療の提供を行うとともに、地域の諸機関と連携して地域医療の充実を図り「地域に生き、社会に応える病院」としての発展を目指します。
- ・私たちは、患者様の権利を尊重し、医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、「信頼され、親しまれる病院」作りを心がけます。
- ・私たちは、「開かれた皆様の病院」として、ボランティアや有志の方々の病院運営への参加・協力を歓迎します。
- ・私たちは、病院使命の効果的な実現のために「働き甲斐のある職場」作りを行い、運営の効率化と経営の合理化を推進します。

イメージキャラクター
かろっこ